



広報

秋 田

平成4年(1992年)

7月1日

No. 687

(毎月1日・15日発行)

発行/秋田県五城市目町

ぞじょうめ



6月20日 五城市目市神祭にて

主な内容

・6月定例町議会	2
・第3回秋田追分全国大会	3
・五城市目市神祭	4
・ふれあい広場	8
・遺跡をたずねて	11

30年ぶり

朝市でにぎわう
上町通り!

6月定例会 町議会

平成三年度 各会計 黒字決算の見込み

補正予算案など可決

町議会議員改選後初の定例会である六月定例

町議会は、六月十一日から十六日までの六日間

の日程で開かれ、平成四年度一般会計補正予算、

五城目町廃棄物の処理および清掃に関する条例

の一部を改正する条例案など十五議案を、原案

通り可決、同意、また五城目町特別職の職員の

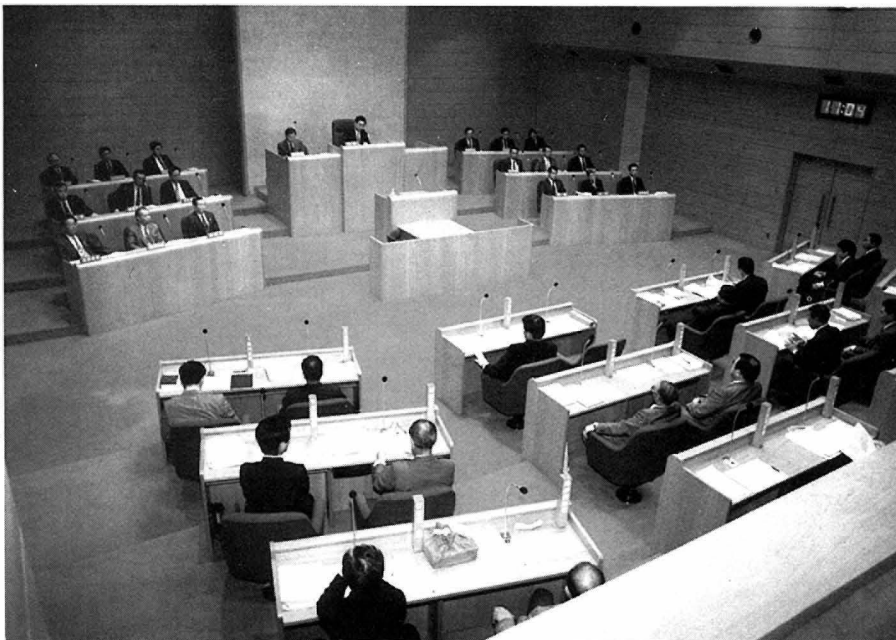
給与条例改正案については否決されました。

また、初日の本会議で行われた町長の行政報

告で、平成三年度各会計についての説明があり、

いずれの会計も黒字決算の見込みであることが

明らかにされました。



六日間の日程で開かれた六月定例議会



固定資産評価審査委員会委員に

菊地徳一郎氏

人権擁護委員に

小野 一二氏

任期満了に伴い、五城目町
固定資産評価審査委員会委員
には、新町の菊地徳一郎氏(六
十一歳)の再任に同意されま
した。

また、同じく人権擁護委員
についても、田町の小野一二
氏(六十三歳)が再度、推薦
されました。

一般会計予算の補正額

一億九、一九五万

一千円

平成四年度一般会計予算の
補正は、特に緊急を要するも
の、あるいは国・県の補助内
定などに伴い、予算執行に支
障を及ぼすもの、当初予算で
保留したものに限って行われ

ました。

補正額は、歳入・歳出それ
ぞれ一億九、一九五万一千円
で、予算総額は、五一億二、
六九五万一千円となりました。
歳入歳出予算補正の主な内
容は次のとおりです。

〔歳入〕

▼地方交付税 三、〇〇〇万円
増額 普通交付税

▼国庫支出金 六、二一八万円
増額 公営住宅建設費補助

金、ふるさとC&Cモデル
事業費補助金など

▼県支出金 二四九万三千円
増額 天然記念物食害対策

事業費補助金、林道整備事
業費補助金など

▼繰越金 五、九〇〇万円増額
前年度からの繰越金

〔歳出〕

▼総務費 三、六八七万九千円
増額 ふるさとC&Cモデル
事業など

▼民生費 五、二七二万七千円
増額 国民健康保険特別会
計への繰出しなど

▼衛生費 四九九万九千円増
額 最終処分場施設整備事
業調査等委託料など

▼農林水産業費 九七二万九
千円増額 林道建設、森林
組合補助金など

▼土木費 八、三八六万二千円
増額 公営住宅建設事業な
ど

▼教育費 三七五万五千円増
額 カモシカ食害対策用原
材料費

7月12日

第3回森鈴旗争奪

秋田追分全国大会

入場は無料

「第三回森鈴旗争奪・秋田追分全国大会」が、七月十二日午前九時から、広域体育館を会場に開催されます。

この大会は、民謡王国秋田県の中でも最も親しまれている秋田追分、その生みの親である亡き鳥井森鈴（本名・儀助）の正調秋田追分の正しい伝承と保存および普及を図る

うと行われているもので、今回で三回目を迎えました。

昨年行われた第二回大会には、全国の民謡愛好者九十四人が参加し、自慢ののどを競い合いました。本町からは、一般の部で田町の菅生勲さんが入賞、高齢者の部で築地町の関銀治郎さんが優秀賞を獲得するなどの好成績を収め

ました。

今年の参加予定者は百四人。本町からは九人の方が参加します。

町民のみなさん、当日は隣近所お誘い合わせの上、会場にお越し下さい。

▽開催日

7月12日（日）

▽会場

広域体育館

▽時間

・入場行進 8時50分

（五城目小学校の音楽部を先頭に参加者が入場します）

・開会式

9時

・予選

9時30分

・決勝

15時

▽入場料 無料

△特別出演者（ゲスト）△

（敬称略）

・佐々木常雄（昭和33年第11回NHKのど自慢日本一）

・進藤義声（民放全国大会優勝）

・竹内あや子

・佐々木実

・横川裕子（第2回秋田追分全国大会優勝）

秋田追分

（前唄）

春の花見は 千秋公園

夏は象潟 男鹿島か

秋は田沢か 十和田の紅葉不

冬は大湯か 大滝か

（本唄）

太平の山の上から

はるかに見れば

水澄み みなぎる八郎潟

（後唄）

誰を待つやら 溪后坂よネ

まとい二人で抱き返り

町長の主な予定（七月）

・7月1日／秋田県道路利用者会議男鹿南秋地方会総会（アキタパークホテル）／長寿祝（上山内・柴田シマ様）

・7月2日／杉沢保育園起工式（杉沢）

・7月3日／庁議（役場）／秋田県指定水防管理団体連合協議会中央支部総会（アキタパークホテル）

・7月5日／町内対抗ソフトボール大会（雀館グラウンド）

・7月8日／第2次災害査定（琴丘町郡境）

・7月9日／自衛隊父兄会五城目支部総会（町民センター）

・7月10日／庁議（役場）／平成4年度秋田外環状道路建設促進期成同盟会総会（アキタパークホテル）

・7月12日／第3回秋田追分全国大会（広域体育館）／五城目町消防訓練大会（五小グラウンド）

・7月13日／あきたリゾートライン活性化協議会プロジェクト会議（役場）

・7月14日／町功労者故北嶋ヒサ様一周忌（今町）

・7月15日／長寿祝（浦横町・小野ハナ様）

・7月16日／千代田区幹部職員との交流会（役場）

・7月17日／庁議（役場）

・7月21日／公立学校施設整備期成会監査（みずほ苑）／秋田県市町村共済組合会（自治会館）

・7月24日／部課長会議（役場）

・7月26日／あすの五城目を語る壮年のつどい（町民センター）

・7月27日／林業構造改善事業協議会（役場）

・7月31日／庁議（役場）／道路整備促進全国総決起大会（九段会館）／英語指導助手アンドレア先生とエリック先生の歓迎会（町民センター）

30年ぶりに上町で朝市

五城目市神祭

五城目市神祭が、六月二十日、二十一日の両日、上町通りを会場に開かれ、町内外から約一万人のお客さんが訪れました。

今年は、三十年ぶりに上町通りで朝市が開かれたほか、「大綱引き大会」「朝市パネル展」「山王社奉納相撲大会」など、盛りだくさんのイベントに、訪れた人たちは心ゆくまで祭を楽しんでいました。



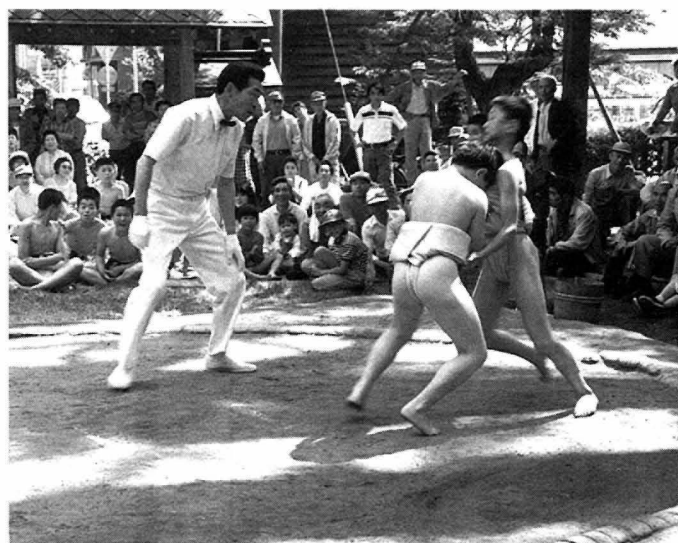
朝市でミズなどを買い求めるお客さん



大綱引き大会



通りを練り歩くおみこし



山王社奉納相撲大会



祭りに華を添えた五城目小学校音楽部の皆さん



特産品がいっぱい

新製品 (ミニドリンク) アルフェ



鉄分不足による女性特有の疲れやすい体の不調にまずこの1本!!

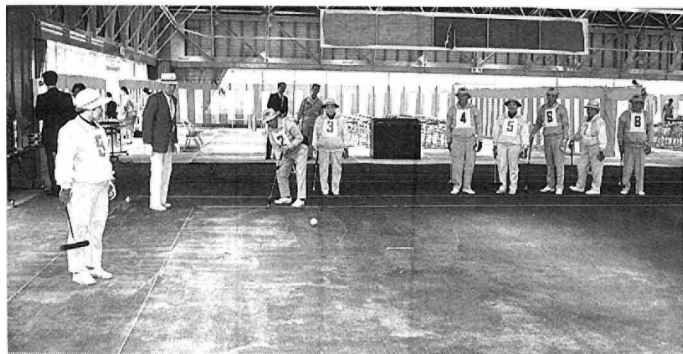
五城目
中央薬局

五城目町下タ町朝市通り ☎ 52-3217

今月から利用できます

すば一く五城目

7月いっぱい無料



五月二十日に竣工式を行った、屋内ゲートボール場「すば一く五城目」は、外構工事のため利用できませんでしたが、六月いっぱいでも完了し、今月から利用できるようになりました。七月いっぱい無料となります。また、八月からは別表のように料金がかかりますが、第一、第三水曜日は無料となります。みなさんお誘い合わせの上、どうぞご利用下さい。

▽申し込み方法
電話等で予約状況を確認のうえ、7日前までに申請書を提出して下さい。

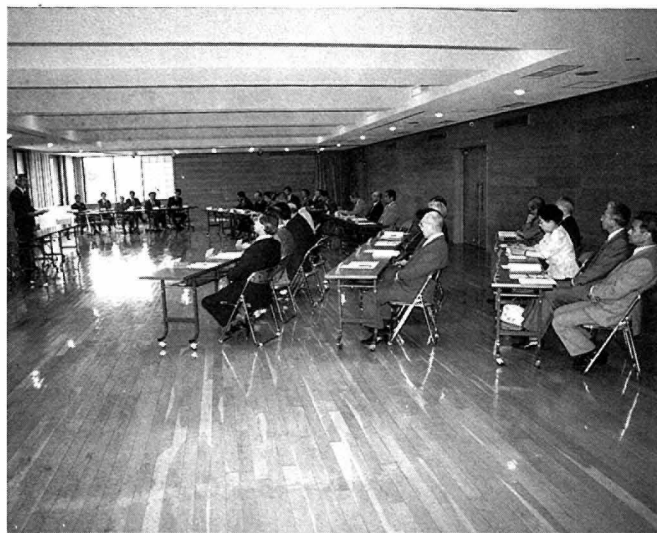
▽申し込み先
すば一く五城目 ☎52-3571

▽休館日 月曜日

21世紀の

町づくりを考える

行政懇談会が発足



役場正庁で行われた懇談会

「五城目町行政懇談会」の初めての会議が、六月二十二日、役場正庁において行われ、委員に委嘱状が交付されました。この懇談会は、五城目町の二十一世紀初頭における望ましい町づくりに役立てようとする町長の諮問機関として設置されたもので、公共団体の代表者や町の産業経済、福祉、教育文化など各分野から選ばれた有識者四十人の委員によって構成されています。

また、懇談会には産業建設、民生・自治文教の専門部会が設けられ、委員の皆さんはそれぞれ、各専門部会に所属し、審議を行うことになっています。会議では、初めに四十人の委員一人ひとりに委嘱状が交付されました。町長のあいさ

つに続いて会長に小野一二氏が、また副会長には荒川要悦氏、伊藤宗三氏、坂谷陽作氏を選ばれました。

最後に、今後の懇談会の運営などについて話し合い、第一回目の会議を終えました。なお、各部会の審議内容は次のとおりです。

▽産業建設専門部会
(部会長＝荒川要悦氏)
産業および地域整備全般に関する主要施策について

▽民生専門部会
(部会長＝伊藤宗三氏)
町民福祉全般に関する主要施策について

▽自治文教専門部会
(部会長＝坂谷陽作氏)
生涯学習および行政一般に関する主要施策について

すば一く五城目使用料

基本使用料	コート 1 面 1 時間につき		使用時間
	300円		午前 9 時 午後 8 時
追加使用料	時間外使用料	基本使用料の 50%増	
	電気使用料	基本使用料の 100%増	
	暖房使用料	基本使用料の 50%増	
児童・生徒の場合		規定使用料の 50%減	

新登場!! “スーパー積金,,

『しんきん百太郎積金』

貯え単位、100万円。

《しんきん》ならできます

まごころかよう

五城目信用金庫 本店

☎ 0188-52-2115(代)



馬川村合併50周年を祝い 記念標柱を建立

旧馬川村が五城目町と合併（昭和十七年四月一日）として今年で五十年を迎えるのを記念し、「馬川村合併五十周年記念式典」が、六月二十一日、馬川地区公民館で開かれまし

た。これは、合併五十周年を機会に、馬川の歴史を振り返り、郷土に対する愛着をふり起こそうと、記念事業実行委員会（委員長・鳥井市朗氏）が主催し行われたものです。式典には地区住民多数が参加。全員で『若き郷土の歌』を斉唱した後、経過報告が行われました。続いて鳥井実行委員長があいさつに立ち、「馬川村の歴史を記憶にとどめ、馬川の住民としての誇りを持ち、町発展のために努力しよう」と述べました。

この後、旧馬川村役場跡に建てられた記念標柱の除幕式や「馬川村のむかし」と題し、小野一二氏の記念講演も行われました。引き続き行われた祝賀会では、出席者らが杯を交わしながら五十周年を祝い合っていました。



旧馬川村跡地に建てられた記念標柱を除幕



全員で記念撮影

イワナ・ヤマメを放流

馬小・杉小のみなさん

馬場目小学校と杉沢小学校の児童によるイワナとヤマメの放流が、六月十七日、馬場目川で行われました。これは、馬場目川漁業協同組合の協力によって行われたもので、この日放流された稚魚は、イワナ・ヤマメ合わせて二万五千匹。子どもたちは、川の中に入り、「大きくなれよ」との願いを込めて放流していました。



馬小下で放流する
馬小のみなさん



仙入橋で放流する
杉小のみなさん

活発に意見交換

町政協力員会議



役場正庁で行われた町政協力員会議

五城目町町政協力員会議が、六月二十五日、各地区の町政協力員六十人が参加し、役場正庁において行われました。佐藤町長のあいさつ、町からの報告に続いて、質疑が交わされ、町政協力員の皆さんからは、配布物の配達日を統一してほしいなどの質問が出され、活発な意見交換が行われました。

また、会議の後、今年の三月に完成したばかりの杉沢小中学校を見学。皆さんからの「たいへんすばらしい」との声が聞かれました。この後、赤倉山荘で懇親会が行われ、皆さんは協力員の苦労話などを話し合っていました。

本もの造り一筋 坂谷市右衛門商店

さわやかな香りの古法醸造法と深みのあるおだやかな香りの半煮半蒸法の二つの製法のうちから、お好みのタイプをお選び下さい。

新たに加えられた半煮半蒸法による製品は、秋田味噌業界でもトップレベルの技術力を誇る管久合資会社との技術提携によって製造されるものです。いずれも無添加・無漂白の製品ですので、健康に気遣う方にとっても安心にいただけるものと思います。

◆古法醸造味噌 昔づくり

◆秋田味噌（半煮半蒸） 心づくり

▶仕込味噌・味噌加工 受付中！◀

手づくりの味
自然の味
ふるさとの味

さか
り
ち
市

秋田県五城目町字上町142 ☎ (0188) 52-2046

アンドレア先生

さようなら

平成二年八月に来町、以来五城目第一中学校、杉沢中学校で英語の指導に当たってこられた、アンドレア・アレキサンダーさんが、今月いっぱい五城目町を去ることになりました。いつも明るい笑顔を

絶やさなかったアンドレア先生のこれからのますますのご活躍を期待しています。アンドレア先生から、町民の皆さんへのメッセージをいただきましたので、ご紹介します。

私が五城目にはじめて来たのは1990年8月3日でした。秋田空港に教育委員会の方々が私を迎えに来ていました。いっしょに車で五城目に

来る時、まっ正面に森山、そして、まわりに緑のカーペットのような田んぼが見えました。私は「あれが五城目ですか。いい場所ねえ」と思いま



いつも笑い声が絶えない、アンドレア先生の楽しい授業（杉沢中学校にて）

した。私は2年間、五城目に住みここで仕事をしました。私の仕事は英語の先生でした。一生懸命はたらきましたが、本当は教えることだけでなく、私自身もたくさん学びました。私はお祭りに参加したり、盆踊りを踊ったり、豆まきにも参加しました。毎日、学校や町の人たちのくらしを見て、日本人の生活のしかたを学びました。

また、小学校や保育園や幼稚園などでも子供たちの生活をよく観察することができました。その結果、保育園の子供のときから、アメリカの教育の仕方とは違うということに気がつきました。グループを作り、すべて行事はフォーマルに行われます。

五城目にいる間、日本の文化を勉強しようと思い、生け花を習いました。生け花は本当に日本らしいと思います。とても心がなごむ趣味だと思っています。そして最近、着物の着付をはじめました。それはとても面白いです。アメリカに帰ってから私は自分で着物を着ることができません。アメリカの友達にびっくりするかもしれません。

その上に、人間についてたくさん学びました。五城目では、だれもが元気にあいさつをして、私に親しみをあらわしてくれました。時々、五城目でホームシックになりましたが、友達がいるので、寂しくありませんでした。町民の方々は数えきれないほど親切にして下さいました。

日本とアメリカでは違うところがたくさんあると思います。お互いの趣味や習慣などが違うので、まったく同じとは言えません。習慣と文化は違うけれども、どの国の人も私達人間は同じような感覚を持っています。夢、恐れ、希望、悲しみ、喜びなどです。私の場合、五城目にはじめて来た時、いろいろな感情を持っていました。

- ・恐れ、外国に来て、知っている人がひとりもいませんでしたから。
- ・喜び、私はずっと期待していた日本にいいよやってきましたから。
- ・悲しみ、家族や友達と遠く離れてしまったから。
- ・希望、日本について、たくさん学びたいことがあって、日本の友達を早く見つけたいと考えたから。

2年間は、あつという間にすぎ、私が2年前にねがっていたことはかなえられたように思われます。

町のみなさまに親切にしてください、心からお礼を言いたいと思います。私は五城目のみなさんを決して忘れません。私のことも忘れないで下さい。重ねて、どうもありがとうございました。

さ・よ・う・な・ら
アンドレア・アレキサンダー

わんぱく相撲秋田場所

児玉和也君（馬小）が優勝

26日 国技館へ



町長と握手、健闘を誓う児玉君

六月十四日、県護国神社相撲場で行われた「第七回わんぱく相撲秋田場所」において、馬場目小学校六年の児玉和也君が、六年生の部でみごと優勝を果たしました。

今大会には、各地から小学校四年生から六年生までのチッコ力士百五十人が参加。日頃練習で鍛えた体をぶつけ合いました。中には、とても小学生とは思えないような、りっぱな体格の子も。

熱戦の結果、六年生の部で児玉君が優勝したほか、二位に五城目小学校六年の佐藤直樹君が、三位には同じく鳥井祐哉君が入賞、本町の強さを深く印象づけました。

なお、優勝した児玉君は、今月二十六日、東京の両国国技館で開かれる全国大会に出場します。ガンバレ児玉君！

会場内の出店募集

きやどっこまつり'92
さだまさしコンサート

きやどっこまつり実行委員 7月1日（土）10日
会では、さだまさしコンサート当日、会場内での出店を募集します。

▽出店対象者 町内業者
▽出店条件 1コマ当りコンサート入場券50枚を購入
▽出店面積 1コマ×2間×3間

※出店数10コマと限りがありますので、お早めにお申し込み下さい。

さだまさしコンサート事務局
52-9800
52-5263

都市整備課
52-5263
52-5263



厳かに行われた大嘗祭



石崎町内会章

おらほの自慢っこ

石崎町内会

加藤隆一

五城目町の西の玄関口に位置して、町のシンボル森山を背景に馬場目川が流れ、田園風景が広がるのどかな小規模集落が、わが石崎町内です。

平安時代初期に構築され、秋田郡衙跡とされる石崎遺跡がありま

が訪れます。

皇室の世紀の行事であった大嘗祭の悠紀齋田も町内です。一連の模様は津々浦々まで報道された事は記憶に新しい事です。この事を後世まで伝えたいとの地元の熱意が記念碑の建立を実現させました。記念碑の場所は交通の便にも恵まれているので周辺の公園化と石崎遺跡とで新名所となることでしょう。

石崎地区一帯は肥沃な土地で知られ、稲作には最適とされています。現在、有機肥料と低農薬栽培による米作りが進められ、特に「あきたこまち」は悠紀齋田の波及効果もあって消費地で定評を得ています。将来的にも産地間競争に對抗できると自負しています。

年間行事は先祖から受け継がれてきた伝統行事が主体であり、春の彼岸、念仏から始まり例大祭、早苗振り、虫祭り、相染講、二百十日祈願祭、勤労感謝祭等々、多彩であり会員相互の親睦の場ともなっている。

西野第一農道（遺跡ロードの愛称あり）開通後は町の基幹道路となつて周囲の農村地帯は市街化も予想されています。これから一層発展が期待される町内でもあります。

私たちは新しい時代に取り残されないように広い視野に立ち、夢のある円満な町内会を目指しています。そのような意味でも活性化事業等、町政には積極的に参加していきたいと考えております。



ふさと五城目会

27

きやどっこまつりに参加を

会長 永井 真之助

当会も発足後4年目に入っております。関東地区約2,000名の五城目町出身の方々が生活している状況の中で、当会も徐々にではありますが進歩してまいりました。発足直後は五里霧中というか、町当局の多大なご協力を得て活動して来たわけで、皆様方に深く感謝いたしております。

昨年は、念願だった会員名簿の作成を手がけこれを完成させました。体裁及び内容としては、まずまずの出来映えと自負しております。会員のみならず、五城目町の皆様にも充分活用していただけるものと思っております。（若干の残部数がありますのでぜひご利用ください。1部2,000円）

また、昨年はきやどっこまつりへの参加も企画し、バスにて参加させていただきました。日中の色々なイベントを楽しみ、夜の盆踊りを堪能し本当に楽しい一日でした。本年もふさと五城目会として、別項により「きやどっこまつり」に参加することになりましたので、たくさんの方々が参加して下さるようお願いいたします。

遠く離れてある程度の年月がたつと、自分自身の心の中で故郷「五城目」が純粹培養されてきます。そして町を思う心は、実際に住んでいる人に劣らない程と思っております。我々の意見を大上段に構える様なことをしないで、まず町の皆様方と交流を持ち、それを深めながら、町とふさと五城目会の発展を考えたいと思っております。

今回のきやどっこまつりの参加を機会に、まだ詳細は決まっていますが、町の皆様方との交流会を企画しておりますので、たくさんの方々の参加をお願いします。

また、宿泊先の無い方の為に、宿泊施設を確保しておりますので、ご利用の方は早めに申し込み願います。

きやどっこまつり参加要項

1. 参加者は現地集合とします。
2. 宿泊希望者は早めに申し込み願います。
3. きやどっこまつり当日、会場内に「ふさと五城目会」コーナーを設置する予定です。
4. 町の皆様と懇親、交流を予定してまふとで参加し旧交を深め情報交換をしたいと思ひます。
5. その他、詳細は別途ご案内いたします。

連絡先（会 事務局）

（株）コーノヤ東京内 会長 永井真之助
FAX 03・35553・8661
03・35552・0730

手をあげて、さあわたろう

— 保育園合同で交通安全教室 —



手を上げて横断歩道を渡る園児たち

六月十九日、五城目保育園を会場に交通安全教室が行われ、五城目・内川・大川・富津内の保育園児たちが一緒に交通ルールを学びました。

この教室は、園児の交通事故防止の徹底を図るため、正しい交通ルールの基本を身につけてもらおうと行われたものです。

秋田臨港署から訪れた二人の交通巡視員による、野菜の絵などをしたくしたクイズやなどなど楽しく交通ルールを学んだ後、全員で横断歩道を渡る訓練を行い、「右見て、左見て…」の言葉どおり、手を上げてじょうずに渡っていました。

健康と食生活について学ぶ

— 富田町内会・さなぶり大講演会 —



盛況だった、さなぶり大講演会

富田町内会の「さなぶり大講演会」が、六月七日、富田林業集会所で開かれました。

これは、春の農作業の慰労と豊作への祈りを込めて毎年行われている、同町内会のさなぶり行事です。

今年は、栄養学の全国的権威者である秋田短期大学教授の田中玲子先生を講師に招き、「健康を守る食生活について」と題し、講演を聴きました。

日本人の三大死亡原因であるガンや心臓病などの話に、参加した約九十人の皆さんは、じっと聴き入っていました。この後、懇談会も盛大に行われました。

ゲートボールなどを楽しむ

— 雀館児童館 子どもと老人のふれあい —



ゲートボールを楽しむみなさん

雀館児童館主催による「子どもと老人のふれあい」が、六月十四日、雀館運動公園で開かれました。

当日は、子どもからお年寄りまでの八十人が参加。最初に行われたゲートボール大会では、子どもたちがベテランのお年寄りと一緒に楽しみながらも、初めてとは思えないようなみごとなスティックさばきでボールを打ち、中にはゴールする子どももいました。

このほか、ウルトライクイズや、一輪車乗りも行われ、みんな楽しいひとときをすごしました。

希望を胸に46人が入学

— 率浦大学・大学院合同入学式 —



町民センターで行われた入学式

平成四年度率浦大学・大学院の合同入学式が、六月九日、町民センターを会場に行われました。

今年度の入学生は、大学生三十三人（男四人・女二十九人）、大学院生十三人（男四人・女九人）の合わせて四十六人。

町民歌斉唱、学長式辞、総長告辞、来賓祝辞に続いて、浦横町の小野一郎さんが入学生を代表し、「この大学で一生懸命学びたい」と誓いの言葉を述べました。

また、記念講演では、「長生きの秘けつ」と題し、五城目小学校長の高橋郁夫先生が講演。「ストレスを残さず毎日を楽しむことです」と話していました。

御贈答品に
寛文五年堂
いなりあし手繰りどん
を御利用下さい。

タカツ
酒専門店

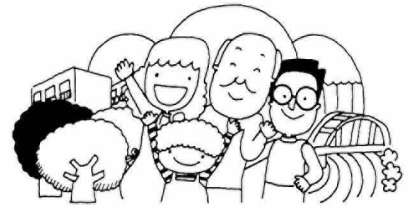
五城目町中央通り 電話 52-2262
フリーダイヤル 0120(15)2262

引越便・特急チャーター便
(Uターン者の引越も) (急ぎの配達を要する時)

納品代行・その他
(忙しい時間帯の貸切など) (運転代行・便利屋)

赤帽こばやし運送
五城目町富津内下山内 電話 52-9583
お気軽にご相談下さい。(年中無休)

お知らせコーナー



7月1日～31日

青少年を非行から守る 全国強調月間

青少年を健全に育成することは私たちの大きな願いです。しかし、少年非行は依然として高水準で推移しており、万引や女子非行の多発、無職少年による凶悪・粗暴な事件の発生、青少年を取り巻く社会環境の悪化など憂慮すべき状況にあります。

今月は「青少年を非行から守る全国強調月間」。関係機関・団体・地域住民等が協力し合い非行防止に努めましょう。

＜重点＞

- ・県民の非行防止意識の高揚
- ・青少年を取り巻く社会環境の浄化
- ・地域における非行防止活動の推進
- ・青少年相談活動の強化

本町の少年保護育成委員

(敬称略)

- ・阿部孝順 菊地卓弥
- ・小野ミヨ 高沢キヤ
- ・一関鋭子 桜庭鉄男
- ・伊藤敏雄 永井博敏
- ・佐藤富也 小玉珂那子
- ・八木下廣全 高津智
- ・鳥井孝一 伊藤隆
- ・小玉嘉典 越高善和
- ・本間武男 猿田静子
- ・館岡和人 鐘敏春

養護老人ホーム「森山荘」 寮母を募集

町では、養護老人ホーム「森山荘」の寮母を次のとおり募集します。

▽募集人員 1名(女性)

▽申し込み期限 7月7日

※希望される方は、履歴書を持参の上、役場庶務課へおいで下さい。詳しいことについてはおいでの際に説明いたします。

南秋田再発見

写真コンテストを実施

▽テーマ 南秋の自然景観や人、イベント、伝統行事など、南秋の再発見をテーマにしたもの。

●応募要項

- ・点数 1人何点でも可。応募票として、題名、撮影年月、氏名、電話番号、住所、職業、年齢を記したものを添付すること。
- ・サイズ カラーかモノクロプリント四ツ切版
- ・賞品 優秀賞 3点(賞状と副賞5万円相当の粗品)

- ・佳作 5点(賞状と副賞2万円相当の粗品)
- ・版權 撮影者に帰属
- ・締め切り 8月20日
- ・応募および問い合わせ先 〒019-02 天王町天王字上江川 天王町役場「レイクフロント」ミナミ アキタ '92写真コンテスト係」 ☎78-2211

危険物取扱者を対象に 保安講習会を開催

危険物取扱者を対象に保安講習会が開かれます。

これは、消防法が規定する危険物を取り扱う危険物取扱者に対して行うものです。

- ①危険物取扱者免許状所有者で、製造所等において取扱作業に従事することになった日から1年以内の従事者
- ②同免許状所有者で講習を受けた日から3年以内に講習を受けなければならない。

▽受講期日

○給油取扱所講習

9月9日(9時～12時)

10月8日()

10月9日()

○一般(その他)講習

9月9日(13時30分～16時30分)

9月10日()

10月8日()

10月9日()

▽会場 秋田市文化会館

▽申し込み期日

- 7月24日～8月3日
- ▽受講料 4千円
- ※受講対象者は、消防署にある受講申し込み用紙に記入し、受講料(テキスト代含む)を添えて申し込んでください。
- 詳しいことは消防署(☎52-2028)へお問い合わせください。

「あすの五城目を語る 壮年のつどい」を開催

▽主催 五城目町壮年集団世話人会

▽日時 7月26日(日)

▽会場 町民センター

▽内容 町民センター

・開会行事 13時30分

・講演 14時10分

「学校5日制と地域づくりを考える」 あすの秋田を創る生活運動協会専務理事 渡辺菊治氏

・芸能発表 15時20分

・懇談会 16時

▽会費 (男) 2,000円 (女) 1,000円

▽申し込み期限 7月15日

▽申し込み先 中央公民館(☎52-4415)事務局へ。

第1回全町グラウンド ゴルフ大会を開催

▽日時 7月19日(日) 13時

▽会場 雀館運動公園

▽申し込み方法

7月15日まで中央公民館(☎52-4415)か、グラウンドゴルフ協会々長・伊藤(☎52-4661)へ。

※用具は大会事務局で準備します。

「存じですか ナースバンク

ナースバンクは、1974年に都道府県の委託により始まった看護婦さんのための公的な相談所です。講習会を実施したり、より働きやすい職場を紹介したり、職場とみなさんと社会を結び付ける役割をしています。

いろいろな事情で今、看護の世界から遠のいている方、ぜひ、将来のために、ナースバンクに登録して下さい。

建設業者の皆様へ 経営事項審査説明会開催

建設業法に定める経営事項審査を本年度希望される方(国、県、市町村等の公共工事発注機関に対し入札参加資格申請一指名願い)を提出する予定の方)について、県では次の日程で説明会を行います。

▽日時 7月30日 13時

▽会場 秋田市文化会館

※駐車場に限りがありますので、車でのご来場はご遠慮下さい。



テレホン広報
ごじょうめ
のご案内

日	土	金	木	水	火	月
7/6～12	第3回 秋田追分全国大会					
13～19	骨粗しょう症にならないために “中高年層、特に女性はご注意を”					
20～26	薬物乱用防止広報強化月間					

手を出すな
やめられなくなります

今回は、覚せい剤などの薬物乱用防止についてお送りします。



テレホン広報「ごじょうめ」
☎52-4141

遺跡をたずねて

<7>

中山遺跡 その7

縄文時代の海と川の幸

今、私達の子供を見ると、外から帰って来てまず最初に冷蔵庫の中を探し、ジュースとか牛乳をのみ、三分がまんのインスタント食品を食べ、時間と労働のかからない食料をとっています。

しかし縄文人にとって食料を得るには、労働と道具の発明が必要でした。特に、海や川・湖沼では、貝類以外の魚類は必ずといっていいほど逃げる習性があるために、道具や仕掛けをいかに使用するか

が問題でした。山の幸と違い、いつでも思いどおりに捕れるとは限らない不安定なものであったにちがいありません。

縄文遺跡の中に貝塚遺跡があります。貝塚とは、当時の人たちのゴミ捨て場でしたが、特に貝殻は石灰質のため、地中で良く保存され目につくために貝塚と呼ばれています。

ここから発見される貝類の中には、ヤマトシジミが圧倒的に多く、魚類ではスズキ、ボラ、クロダイの魚骨が多いよ

うです。また、川では、秋に産卵のために川を遡上してくるサケやマスがもっとも重要な食料資源でした。特にサケ、マスについては捨てるところがなく、皮や骨まで日常生活に利用していたと考えられます。

漁労道具では、シカの骨角で作ったヤリ、モリなど、あと網も使用していたことが、福井県鳥浜貝塚の出土品がも

のがたっています。中山遺跡のような環境では、川や湖沼での道具はカゴやヤナを使用したり、また、川をせきとめて行う漁法も行われていました。

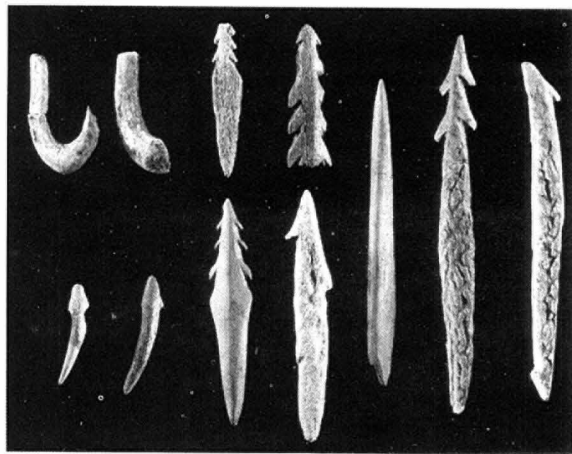
いくら縄文人がすぐれた食料採集民で豊かな食生活を送っていたといっても、縄文人の寿命は短かったようです。零歳時の平均余命は二十歳に

少しおよばない程度で、十五歳に達したときの平均余命は十五年から二十年ほど。十五歳まで無事であれば、三十五歳から四十歳ぐらいまで生き

られるという程度の寿命で、やはり長くはなかったようです。縄文人口の分布についても、東日本と西日本に区別すると、山の幸、川の幸の資源は圧倒的に東日本が自然にめぐまれている豊富であり、縄文人の大部分は東日本に集中していたようです。

(次回は縄文時代の「漆」)

町教育委員会社会教育課



骨角器



スズキ

参議院選挙

投票日は

7月26日

参議院秋田県選出議員選挙と参議院比例代表選出議員選挙が行われます。

秋田県選出議員選挙は、個人に投票する選挙です。

投票用紙(うす黄色の紙に黒刷)には、候補者個人名

を記入して下さい。

また、比例代表選出議員選挙は、政党に投票する選挙です。投票用紙(白色の紙に赤刷)には、政党の名称または略称を記入して下さい。

▽公示および投票・開票は次のとおりです。

- ・ 公示日 7月8日(水)
- ・ 投票日 7月26日(日)
- ・ 開票日 7月26日(日)



森山 莊に
寄せられた善意
(敬称略)

6月11日
錦鯉 16匹

赤坂建設(株)

代表取締役 赤坂賢治



善意

▽6月5日、脇乙町内会(会長・田中栄作さん)から富津内保育園へ、積木一式が寄贈されました。

▽6月15日、新畑町の大原和

少年の日

標語

美しい

心で守ろう

若い日を

子さんから中央公民館へ、文庫本など242冊が寄贈されました。

氷を入れて
夏風味

馬場目川清流

お菓子のしばた

五城目町古川町 電話52-3238

最新システムグローワックス洗車

愛車はいつも綺麗がいい!

洗車会員募集

温水使用で真冬でもOK

湖東商事

五城目町大川国道7号線添い 電話75-3550・4317

カラープリント 30分仕上げ

イトウカメラ

伊藤写真館

新畑町(ガーデン松竹向い) 電話52-3667



ハクセキレイ

(スズメ目・セキレイ科)
体長 21 cm

顔は白く、目を黒い線が横切っているセキレイ科のハクセキレイ。
海岸や川の下流域に棲息。チチチッ、チチチッと鳴きながら水辺を活発に歩き回り、時折、長い尾を上下に動かしています。
エサは、アカムシ、カマキリ、イトトンボ、ハエなどです。

おたんじょう
おめでとうございます

(敬称略)



千田 優美子ちゃん
4年5月7日生

〈おかあさんの一言〉
健康でやさしい子に育ってほしい

おめでとう 申し上げます

(敬称略)

田口 良 84歳 5月4日 長町

松橋 イト 94歳 5月9日 田町

小玉 イワ 73歳 5月10日 上樋口上

菊地 鶴松 71歳 5月13日 紀久栄町

宮城 精市 85歳 5月23日 蓬内台

佐藤ハギノ 84歳 5月27日 川原町

小玉 フミ 71歳 5月29日 浦横町



町の人口と世帯

6月1日現在

人口	14,266人	(-17)
(男)	6,762人	(-4)
(女)	7,504人	(-13)
世帯	3,953世帯	(+1)

※ () 内は前月との比較

千田 優美子	長女	5月7日
勉・みか子	岡本一區	5月10日
猿田 翔	樋口	5月10日
文男・ケイ子	小川口	5月10日
松橋 元希	二男	5月11日
浩・加代子	長男	5月11日
荒川 亮	長男	5月15日
滋・美紀	二女	5月15日
中村 咲月	二女	5月20日
司・昭子	長女	5月20日
澤田 石	長女	5月28日
清樹・雅子	湯ノ又	5月28日
嶋崎 駿也	長男	5月28日
高寿・順子	下樋口	5月28日
加藤 光	三男	5月28日
勝・いな子	野田	5月28日